

1 章 「植物の体のつくりとはたらき」

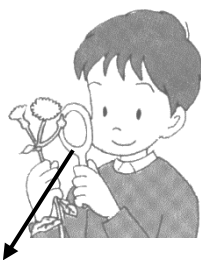
目標：身近な生物が様々な場所で生活していることに気づいたり，観察するための適切な観察器具の扱い方や観察記録の取り方を身に付けることができる。

ステップ 1（学習の進め方）

〔思い出そう〕

観察にはどんな器具があったかな？

（小 3）



（

）

中学校では



（

）

〔調べてみよう〕

それぞれの使い方に違いはあるのかな？

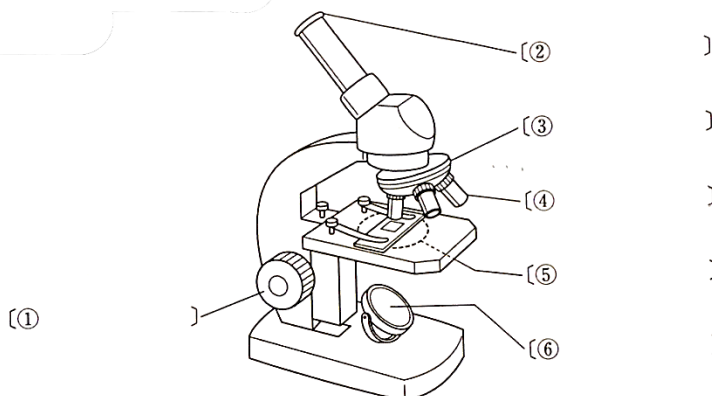
それぞれの使い方をまとめてみよう



ステップ 2（自分でやってみよう）

1. 顕微鏡の使い方

P18 を参考に各部分の名前と使い方をまとめよう



1. （ ）を調節する

・直射日光が当たらない明るいところに置く・反射鏡の角度や絞りを調節して視野全体が明るくなるようにする

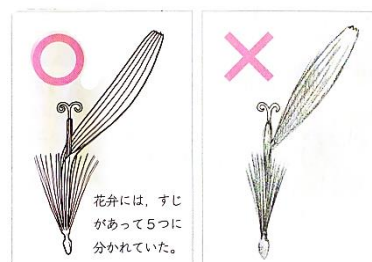
2. （ ）を近づける

3. （ ）を合わせる

4. （ ）を変える

5. （ ）にする

スケッチのポイントは？



花卉には、すじ
があって5つに
分かれていた。

ステップ 1（学習の進め方）

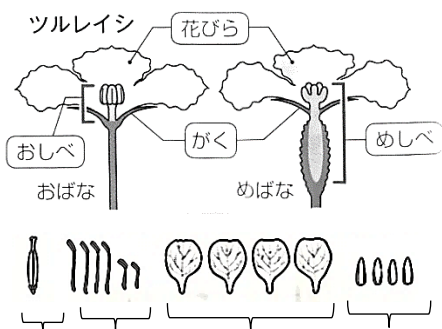
〔思い出そう〕

- ・春に花を咲かせる植物を書こう！
（P 8～10 を参考に、たくさん書いてみよう）

（例）・シロツメクサ ・サクラ

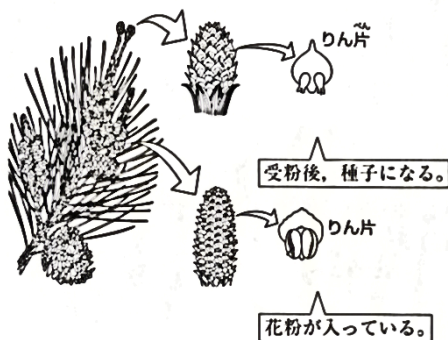
〔思い出そう〕

花の各部分の名前（小 5）



〔考えてみよう〕1 年教科書 P30

マツには花があるの？



ステップ 2（自分でやってみよう）

2. 花のつくりにはどんな特徴があるか調べてみよう！

ツツジやアブラナ, サクラの花を比較して、似ているところ違うところなど探してみよう

3. 花のはたらき

種子ができる植物を（ ）植物という。

花が咲く植物は、花粉を利用して種子を作る。

花粉はどのような方法で運ばれるのだろう？

やがて、受粉して、種子ができ、さまざまな方法で運ばれる

種子はどのような方法で運ばれるのだろう？

ステップ 3（学びを生かしてチャレンジ）

1. 顕微鏡で花粉を観察をしていて、対物レンズをの倍率を上げると、視野が暗くなった。どうしてだろう？

2. 裸子植物・被子植物はともに種子を作り子孫を残す。種子は様々な方法で運ばれるが、それは何のためだろう？

3. マツの種子にはどんな工夫があるだろう？